

図書だより

2023

10月 
種子島中央高等学校図書館

校内読書週間が始まりました！

毎年恒例の『読書週間』。本校では10月16日(月)～27日(金)に校内読書週間として実施します。前半はクラスでミニビブリオバトルに挑戦してみましょう。自分の選んだ本の面白さが他の人に伝わるよう自分の言葉で語ってください。また、後半は図書室で実際に本を探したり、借りたりして「ホントの出会い」を果たしてくださいね。



「読書週間」って？

終戦の2年後の1947（昭和22）年、まだ戦争の傷あとが日本中のあちこちに残っているとき「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と、出版社・取次会社・書店と図書館が力をあわせ、そして新聞や放送のマスコミも一緒になり第1回「読書週間」が開かれました。

第1回「読書週間」は11月17日から23日でした。これはアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」が11月16日ならから1週間であるのに倣ったものです。

各地で講演会や本に関する展示会が開かれたり、読書運動を紹介する番組が作られました。現在の10月27日から11月9日（文化の日を挟んで2週間）になったのは第2回からです。

それから70年以上が過ぎ、「読書週間」は日本中に広がり、日本は世界の中でも特に「本を読む国民」の国となりました。今年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりに読書のすばらしさを知ってもらいきっかけとなることを願っています。

（公益社団法人読書推進運動協議会HPより）




その昔、ギリシャ神話の世界でふくろうは学問・技芸・知恵を司る女神アテナの使者であり、文化の中心アテナイの聖鳥でもありました。古代ギリシャ人達は、賢めいそうそうなふくろうを知恵の象徴として大切にしていたといいます。森の奥深く、静かに瞑想にふけるふくろうの姿が読書週間のシンボルマークとして使用されています。





校内読書週間 イベント紹介

期間 10月16日(月)から10月27日(金)
時間 お昼休み・放課後
場所 種子島中央高校図書館



**1冊ずつ?それとも
一気に借ってみる?**

3冊貸出特典

校内読書週間で、3冊以上借りた人にハロウィン特製しおりを、貸出時カウンターにてプレゼントします。(一度に3冊でも、期間中に3冊でもOK)



文芸情報誌「ダ・ヴィンチ」と生活情報誌「オレンジページ」のバックナンバーを1人1冊、先着順にて差し上げます。希望者はお早目に!

先着順&
年に一度の!

雑誌無料配布

・ダ・ヴィンチ
・オレンジページ



もっと気軽に…

出張図書館

期間中、各学年の廊下にて出張図書館を開催します。具体的な日には朝読書前の放送でお知らせします。図書委員が選んだ本の貸出や、今借りている本の返却もできますのでぜひ利用してくださいね。

